

クローズアップ



外観写真

ホテルインディゴ長崎 グラバーストリート

水野 資之
(Motoyuki Mizuno)

フジテック株式会社
西日本支社／九州支店 長崎営業所

1. はじめに

「ホテルインディゴ長崎グラバーストリート」は、築126年の歴史的建造物を活用し、元聖堂を活かしたレストランなど異国情緒が漂うホテルです。

世界遺産の構成資産である「旧グラバー住宅」や国宝「大浦天主堂」がある長崎南山手エリアに位置し、国選定重要伝統的建造物群保存地区の伝統的建造物に特定されています。

赤煉瓦造りの外観や、アーチ型の窓や白い鎧戸、大きなステンドグラスが特徴のリップ・ヴォールト天井様式の旧聖堂など、歴史的・文化的にも非常に価値のある建造物であるため、施工に際しては、文化財保護の観点からさまざまな制約を受けながらも、保存・復原・活用することで新しいホテルに生まれ変わりました。「和・華・蘭文化」をモチーフとした内装は当時の記憶を呼び起こしてくれます。

2. 建物概要

所在地：長崎県長崎市南山手12番地17
 建築主：森トラスト株式会社
 設計監理：株式会社安井建築設計事務所
 インテリアデザイン：株式会社DESIGN STUDIO CROW
 施工者：大成建設株式会社
 建築用途：ホテル
 敷地面積：5,505.29㎡
 建築面積：1,651.20㎡
 延床面積：4,561.91㎡

構造：本館：煉瓦造・S造、別館：RC造
 階床数：本館：地上3階(地下1階)、
 北館：地上2階(地下1階)
 建屋高、軒高：15.265m
 工期：2022年2月～2024年9月
 竣工日：2024年9月30日
 開業日：2024年12月13日

3. 昇降機設備

本建物には計4台のエレベーターが設置されています。本館・北館の1号機エレベーターは、特注化粧シートの貼り合わせと木製見切り材の組み合わせで、当時の長崎で活躍したシーボルトが発見した紫陽花(本館)と蝶々夫人(北館)をイメージしてグラフィック化しており、本館・北館で異なったデザインを楽しむことができます。使い勝手を考慮し、側面の操作盤にカードリーダーを組み込んだご内操作盤もあり、利便性を高めています。

乗場押釦フェースプレート、ホールランタンは、当社機器に別途カバーを取り付けることで建物との統一感を図っています。また、カラーステンレスと化粧シートの組み合わせだけでなく、照度や光源にもこだわり、当時の建物の雰囲気を体験することができます。

クローズアップ



本館1号機 かご内



北館1号機 かご内



本館1号機2階 エレベーター乗場前



カードリーター付き
かご内操作盤

エレベーター仕様 (計4台)

棟	号機	用途	制御方式	運転方式	積載質量 (kg)	定員 (名)	速度 (m/min)	台数 (台)	停止階床数 (サービス階)	メーカー	備考
本館	1	乗用	インバーター	乗合全自動方式	900	13	60	1	3 (1~3)	フジテック	客用：車椅子仕様
	2	〃	〃	〃	900	13	60	1	3 (正面1、背面1~3)		スタッフ用：2方向出入口
北館	1	〃	〃	〃	900	13	60	1	3 (1~3)		客用：車椅子仕様
	2	〃	〃	〃	900	13	60	1	3 (1~3)		スタッフ用